

※本データは見本です。

2025年度

群馬大学医学部医学科第2年次編入学

学生募集要項



群馬大学

【群馬大学志願者の入学検定料免除について】

群馬大学では、東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者の進学のを支援する観点から、特別措置として検定料の全額を免除します。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、本学のホームページを御覧ください。

目 次

◎群馬大学 入学者受入方針（アドミッションポリシー）	1 頁
1. 目的	2 頁
2. 募集人員	2 頁
3. 編入学の時期及び編入学年次について	2 頁
4. 出願資格	2 頁
5. 出願区分	3 頁
6. 出願期間	8 頁
7. 出願手続	8 頁
8. 障害等のある入学志願者との事前相談	11 頁
9. 入学者選抜方法	11 頁
10. 合格者発表	12 頁
11. 入学手続	13 頁
12. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予	14 頁
13. 奨学金	14 頁
14. 追加合格	14 頁
15. 入試情報の開示	14 頁
16. 入学志願者の個人情報保護について	19 頁
17. 予防接種	19 頁
18. その他の注意事項	19 頁
○交通案内	20 頁
○群馬大学 検定料払込方法	22 頁
○第 2 年次編入学 Q & A	23 頁
○所定様式（出願書類等）	

群馬大学 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）
～このような人を求めています～

＜入学者に求める能力・資質＞

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

1. 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
2. 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
3. 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
4. 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
5. 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
6. 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

＜入学者選抜の方針・方法＞

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多元的な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般選抜（前期・後期）の他に、特別選抜として総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入学共通テスト、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に合否を判定します。

各学部・学科（専攻）の入学者受入の方針については、本学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/admission/g3000>）をご覧ください。

1. 目 的

明確な目的意識をもち、自然科学系の幅広い知識と論理的思考力を備えた、医学・医療を学ぶのに適した人材を選抜し、高い倫理観・使命感をもつ医師、医学教育者・研究者、医療行政担当者を育成します。

2. 募集人員

15名（一般枠12名・地域医療枠3名）

※ただし、選考の結果、地域医療枠の合格者が募集人員に満たない場合は、原則として、一般枠の募集人員にこの満たない人数を加えます。

3. 編入学の時期及び編入学年次について

2025年4月に第2年次へ編入学します。

一般入学した学生の第2年次のカリキュラムに基づき、まず基礎的な生命科学の教育を行います。その後、専門的な基礎医学教育（解剖学、生理学など）が始まります。

4. 出願資格

出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、出願要件に掲げる単位を、2025年3月までに修得した者又は修得見込みの者としします。

ただし、医学部医学科（外国の医学校を含む）を卒業した者又は2025年3月までに卒業見込みの者を除きます。

- (1) 修業年限4年以上の大学において、2025年3月までに、2年以上在学した者
- (2) 修業年限4年以上の大学を卒業した者又は2025年3月までに卒業見込みの者
- (3) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2025年3月までに授与される見込みの者
- (4) 大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は2025年3月までに修了見込みの者

〔出願要件〕

○修得を必要とする科目及び単位数：

教養教育科目と専門教育科目を合わせて46単位以上

ただし、教養教育科目については外国語（英語）2単位、情報に関する科目2単位、人文科学科目2単位、社会科学科目2単位、及び自然科学科目15単位以上を含むこととします。

自然科学科目については、以下に記す科目・単位数のすべてを含むこととする。

- ・生物学（進化又は系統発生を含む）を2単位以上
- ・物理学・化学に相当する科目のいずれかを2単位以上
- ・物理学演習・化学演習・生物学演習に相当する演習科目を合計1単位以上
- ・物理学実験・化学実験・生物学実験に相当する実験科目を合計1単位以上

上記科目については、授業科目区分が異なっても、それらに相当する授業科目の単位を修得していれば構いません。不明の場合は、成績証明書（写しで可）及び修得科目の内容のわかる資料（シラバス等）を付けて文書で照会してください。

なお、自然科学科目「生物学（進化又は系統発生を含む）」については、授業内容に「進化又は系統発生」が含まれていることが分かるシラバス等の資料を必ず付けてください。

特に外国の大学の在学者・出身者は、必ず成績証明書（写しで可）、修得科目の内容、総授業時間数等の資料を付し、出願資格の照会を行ってください。

なお、出願前照会の結果については審査後、文書により回答します。

※今回が初めての出願で、出願前照会を希望する方は、群馬大学医学部医学科ホームページの2年次編入学（募集要項と日程）ページに掲載されている、「出願要件・出願前照会について」を必ず事前にご確認願います。

出願前照会期間 2024年6月26日（水）まで（郵送必着）

5. 出願区分

○ 出願区分について

合格者の判定はそれぞれの出願区分の基準により実施します。

①一般枠

医師や医学研究者等を目指す一般的な選抜枠で、群馬県からの修学資金貸与を希望しない場合の出願区分です。

②地域医療枠

群馬県の将来の医療を担うという強い意志を持ち、群馬県からの修学資金貸与を希望する場合の出願区分です。

- ・ 地域医療枠合格者が、入学手続前に地域医療枠を辞退した場合は、出願要件の趣旨に反することから、合格を取り消します。
- ・ 地域医療枠出願者が、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格判定を行い、一般枠として合格となることがあります。
- ・ 地域医療枠合格者が、入学後、地域医療枠を離脱することは、出願要件の趣旨に反することから、理由の如何を問わず認めません。
- ・ 群馬県の修学資金貸与制度の概要は、下記の「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について」を参照してください。
- ・ 地域医療枠合格者は、群馬大学医学部や群馬県等が企画する県内医療に関する特別プログラムに参加することが求められます。
- ・ 地域医療枠合格者は、卒業後8年4か月間は、群馬大学医学部附属病院を含む群馬県内の特定病院の中から選択し、臨床研修及び診療業務に当たります。医師としての柔軟なキャリア形成が可能です。後出のキャリアモデルを参考にしてください。

群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（編入学）

1 対象者要件

「4. 出願資格」（2ページ）に示す出願資格に該当する者であって、次のいずれかに該当するもの

- (1) 群馬県に所在する大学又は大学院の在学者、卒業（修了）者若しくは卒業（修了）見込みの者
- (2) 群馬県に所在する高等学校又は中等教育学校の卒業者
- (3) 群馬県に所在する通常の課程による12年の学校教育又は専修学校の高等課程の修了者
- (4) 群馬県に所在する高等教育機関を修了、卒業又は退学した者で、学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者
- (5) 上記(1)から(4)以外の者であって、次のいずれかに該当するもの
 - ①出願時の住所が群馬県内にある者
 - ②出願時に父母、祖父母又は配偶者のうち、いずれかの者の住所が群馬県内にある者
 - ③出願時の本籍が群馬県内にある者

2 提出書類

「7. 出願手続」（8～11ページ）に示す出願書類のほか、次の書類をあわせて

提出すること。

なお、上記 1(1)に該当する者は除きます。

- (1)〔1(2)に該当する者〕 卒業証明書
- (2)〔1(3)に該当する者〕 卒業証明書又は文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの
- (3)〔1(4)に該当する者〕 修了証明書、卒業証明書又は退学証明書
- (4)〔1(5)①に該当する者〕 住民票の写し
- (5)〔1(5)②に該当する者〕 父母、祖父母又は配偶者の住民票の写し及び出願者との関係がわかるもので次のいずれか一つ。
 - ・住民票の写し（続柄が記載されているもの）
 - ・出願者の出身高等学校等が発行する証明書（任意様式・学校長の証明印があるもの）
 - ・健康保険証の写し（続柄が記載されているもの）
 - ・市（区）役所、町村役場が発行するもので関係がわかるもの
- (6)〔1(5)③に該当する者〕 市（区）役所、町村役場が発行するもので本籍が証明できるもの

※ 住民票の写しは、出願日前 3 ヶ月以内に発行されたもので、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものとします。

- (7)〔全員〕 所定の様式に本人及び連帯保証人が署名、押印した同意書

3 貸与期間

5 年間

4 修学資金貸与額（予定）

原則月額 10 万円（ただし、本人及び生計を一にする者の所得額の合計が 1,500 万円未満の場合は 15 万円）

※「生計を一にする者」とは、主に、次に掲げる者

- ・修学資金の貸与を受けようとする者と同一世帯の父母
- ・修学資金の貸与を受けようとする者の所得税法（昭和 40 年法律第 33 号）第 2 条第 1 項第 33 号に規定する同一生計配偶者
- ・その他、これらに類する者と知事が認める者

※初年度は、入学料相当額が加算されて貸与されます。

5 貸与条件

- (1) 群馬県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち、卒業後、県内の特定病院において、貸与期間の 3 分の 5 に相当する期間（8 年 4 か月間＝従事必要期間）、卒後臨床研修及び診療業務に従事すること。
- (2) 従事必要期間（8 年 4 か月）のうち、臨床研修修了後の 3 年 4 か月間以上は、群馬県保健医療計画に明記される医師不足地域の特定病院又は特に不足する診療科のうちから被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科に勤務すること。ただし、へき地医療拠点病院又はへき地診療所に勤務する場合は 2 年 6 か月間以上とする。
- (3) 従事必要期間（8 年 4 か月）は、群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」に参加すること。

〔補足〕

- ・「医師不足地域」、「特に不足する診療科」は、将来、勤務することとなる時点の保健医療計画に明記されます。
- ・貸与期間中に修学資金貸与を辞退することは、原則として認めません。
また、留年した場合は、当該留年に係る期間は貸与を受けることができません。

6 返還

卒業後、県内の特定病院において、従事必要期間（8年4か月）、卒後臨床研修及び診療業務に従事した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

しかし、次のような場合は、貸与期間に年10%の割合で計算した利息を加算して、貸与した修学資金を返還することが必要です。

- ・貸与条件を満たさないこととなった場合
(ただし、特定病院における在職期間に応じて、返還が一部免除になります。)
- ・卒業の翌年までの医師国家試験に合格できなかった場合
- ・卒業後、県内の特定病院で臨床研修に従事しなかった場合

7 貸与手続

入試合格後、群馬県による意思確認の面接を経て、群馬県との間で貸与手続（貸与申請書の提出、貸与契約書の締結等）を行います。その際、連帯保証人2名が必要です。

※詳細は別途案内します。

なお、修学資金は、二月ごとにその期間分を貸与する予定です。

医学部

《制度の特色》

群馬県による本制度には下記のような特色がありますので、卒後臨床研修先の選定や、その後の診療業務、大学院進学、留学、研修等について、柔軟に計画することが可能となります。

- ① 卒業後に従事する特定病院は、被貸与者が選択することができます。
ただし、「5. 貸与条件」(2)に示す特定病院又は診療科は被貸与者の意見を聴取の上、群馬県知事が指定する特定病院又は診療科になります。
- ② 群馬県地域医療支援センターが用意する「ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス」により、卒業後10年間のキャリア形成を支援します。キャリアパスは、地域間・病院間ローテーションにより、キャリアアップと地域医療への貢献を実践できるものです。
- ③ 卒業後、従事必要期間（8年4か月）は県内の特定病院での従事が必要となりますが、次のようなケースは返還義務中断期間として認められます。
 - i) 疾病・災害で業務に従事できなかった期間
 - ii) 産休・育児休業した期間
 - iii) 大学院（医学を履修する課程に限る）に在学した期間→5年まで可
 - iv) 外国の大学・大学院、医療機関、研究機関等において医学研修等に従事した期間→5年まで可
 - v) 特定病院で実施する専門研修のプログラムの一環として特定病院以外の病院

に勤務した期間→3年まで可

vi) 県の医療水準向上に資する専門知識修得のため特定病院以外の病院に勤務した期間→3年まで可

《特定病院について》

「県内の特定病院」には、群馬大学医学部附属病院のほか、次の病院が予定されています。いずれも公的な側面が強い地域の中核的な病院です。これらの病院の医師不足解消も大きな目的の一つです。

群馬県立心臓血管センター、群馬県立がんセンター、群馬県立精神医療センター、群馬県立小児医療センター、前橋赤十字病院、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院、群馬県済生会前橋病院、独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター、医療法人社団日高会日高病院、公立碓氷病院、独立行政法人国立病院機構渋川医療センター、公立藤岡総合病院、藤岡市国民健康保険鬼石病院、下仁田厚生病院、公立富岡総合病院、公立七日市病院、吾妻広域町村圏振興整備組合立中之条病院、原町赤十字病院、西吾妻福祉病院、独立行政法人国立病院機構沼田病院、利根中央病院、伊勢崎市民病院、桐生厚生総合病院、SUBARU健康保険組合太田記念病院、公立館林厚生病院

以上のほか、協力型臨床研修病院、へき地診療所、二次救急輪番病院。

《その他》

- ・ 地域医療枠への出願に当たっては、「地域医療枠受験希望者向け説明動画」（群馬大学・群馬県作成）を必ず視聴し、制度を十分御理解ください。

説明動画を視聴する場合は、群馬県庁健康福祉部医務課代表メール（imuka@pref.gunma.lg.jp）あて以下の内容等を記載し、メールにてお申込みください。

<メール件名>

地域医療枠受験希望者向け説明動画の視聴希望

<メール本文>

- ・ 氏名（受験希望者及び連帯保証人）
- ・ 視聴用URL送付希望のメールアドレス ※ 申込みメールと同様の場合は記載不要

動画配信後、視聴用URLをメールにて御案内します。

- ・ 地域医療枠合格者は、群馬大学医学部や群馬県等が企画する県内医療に関する特別プログラムに参加することが求められます。当該特別プログラムは、群馬県キャリア形成卒前支援プランに基づき、群馬県や群馬県地域医療支援センターが、地域医療に関する体験セミナーや臨地実習、合同フォーラム、情報交換会等を実施するものです。

《修学資金貸与制度に関する問合せ先》

群馬県庁 健康福祉部医務課 医師確保対策室 電話：027-226-2540（直通）

地域医療枠合格者の卒業後のキャリアモデル

- 1) 専門研修の間に、群馬大学大学院医学系研究科の社会人入試制度を利用して、返還義務期間を中断することなく、博士（医学）の学位を取得することもできる。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修	専門研修					
	群馬大学医学部附属病院や県内の臨床研修病院での研修	群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、専門医取得の研修などを行う。この期間中の4年間、群馬大学大学院医学系研究科に社会人入試で入学し、研究論文をまとめ博士(医学)の学位を取得することもできる。					
8年4カ月							

- 2) 大学院医学系研究科に入学し、先端研究に従事して博士（医学）の学位を取得する。
大学院在学中の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部附属病院や 県内の臨床研 修病院での研 修	大学院医学系研究科 博士課程一般入試で入学し て先端研究に従事し、博士 (医学)の学位を取得する。 〔中断期間〕	専門研修
群馬大学医学部附属病院など県内の特定病院に勤務し、臨床研究を進めたり、専門医取得の研修などを行う。			
中断期間を除く8年4カ月			

- 3) 県外での病院研修や海外留学を行い、その期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部 附属病院や 県内の臨床研 修病院での研 修	専門研修 群馬大学医学部附属 病院など県内の特定 病院に勤務し、専門 医取得の研修などを 行う。	県外研修 県外の病院での 臨床技術の習得 や海外留学。※ 〔中断期間〕	群馬大学医学部附属病院など県内の 特定病院に勤務し、県外で得られた 技術を活用したり、専門医取得の研 修などを行う。
中断期間を除く8年4カ月				

※県外の病院での臨床技術の習得は、特定病院で実施する専門研修のプログラムの一環としての場合に限りま。

- 4) 産休・育児休業の期間を返還義務中断期間とする。

医学部 (6年間) 修学資金 の貸与	臨床研修 群馬大学医学部附属病院や 県内の臨床研修病院での研 修	専門研修 群馬大学医学部附属 病院など県内の特定 病院に勤務し、専門 医取得の研修など を行う。	産休・育休 〔中断期間〕	専門研修 群馬大学医学部附属病院など県内の 特定病院に勤務する。複数の専門医 取得の研修も可能。
中断期間を除く8年4カ月				

(注) 上記は、群馬県の修学資金貸与制度の特色である、返還義務中断期間を活用しながら、卒業後のキャリアアップなどを図るモデルケースです。返還義務中断期間の取扱いで御不明な点は群馬県ホームページの「群馬県緊急医師確保修学資金制度」の御案内 (<https://www.pref.gunma.jp/page/1967.html>) を御覧になるか、群馬県庁健康福祉部医務課医師確保対策室 (027-226-2540) へお問合わせください。

また、キャリア形成については、群馬県地域医療支援センター (027-220-7938) へお問合わせください。

6. 出願期間

2024年7月24日（水）～2024年7月29日（月）**必着**

出願期間を過ぎて到着した場合は、受理しません。

7. 出願手続

- (1) 出願書類の提出は、郵送に限ります。**(持参不可)**
- (2) 入学志願者は、次の書類を本要項に綴じ込みの封筒を用いて必ず書留速達郵便により郵送してください。

【出願書類等送付先】

〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

出願書類等

提出書類等		摘 要
1	出願書類確認票	提出書類がすべてそろっているか確認してから記入し、他の出願書類と併せて送付してください（忘れたり、故意に不提出とすることのないように注意してください）。
2	入学願書	様式1 の用紙を使用してください。
3	履歴書	様式2 の用紙を使用してください。所定の欄に写真を貼付し、学歴・経歴に関しては 空白期間のないよう 記入してください。
4	自己紹介と抱負	『多様化する社会のニーズに対応するために、これまでの学業や経歴をどのように活かし、どのような医学・医療従事者をめざすのか』について、 様式3 の用紙を使用し以下2点に分けて記述してください。 1. これまでの学業や経歴で得たものについて 2. 今後の抱負について それぞれ、特に強調したい学業や経歴などを中心に概要を記して自己をアピールしてください。 様式3 は第1次試験の採点対象ではありませんが、第2次試験において適性の判断や面接試験の材料にします。
5	推薦書（厳封のこと）	様式4 の用紙を使用し、入学志願者に関する問合せが可能なクラス担任教員（高校、大学等）、卒業研究指導教員、学位論文指導教員又はこれに準じる者（教員であることが望ましい）が作成したもの1通を提出してください。 ただし、卒業後かなりの期間を経過した者については、現在の職場の上司又はこの試験の目的に適性を有する人材として責任をもって推薦できる者（配偶者及び三親等以内の近親者を除く）も可とします。 推薦文は、原則として日本語又は英語で作成してください。英語以外の外国語の場合は、英訳又は和訳を添付してください（この場合、本人又は翻訳業者等が作成したものでも構いません）。 なお、推薦者に推薦内容について問合せることがあります。
6	志願理由書	様式5 の用紙を使用してください。 （「地域医療枠」で出願する志願者のみ）

提出書類等		摘 要
7	同意書	様式6の用紙に志願者本人及び連帯保証人が署名押印したものを提出してください。 (「地域医療枠」で出願する志願者のみ)
8	成績証明書、 履修中科目の証明書等	・出身（在学）大学の一般教育科目等を含む成績証明書（修得単位数が明示されている原本）を提出してください。 ・複数の大学（短期大学を含む）に在籍した者（退学者）及び卒業者はすべての大学の成績証明書を提出してください。 ・大学院に関するものは不要です。 ・出願資格(1)に該当する者は在学証明書を提出してください（すでに退学している者は在籍した期間を証明する書類を提出してください）。 ・出願資格(1)に該当する者で、出願時に出願要件で示す単位を修得していない者は、履修中の科目及び単位数の明記された証明書又は履修登録票（所属する大学から発行されたものに限る）等を併せて提出してください。 ・英語以外の外国語の場合は、英訳又は和訳を添付してください（この場合、本人又は翻訳業者等が作成したものでも構いません）。
8	成績証明書、 履修中科目の証明書等	・自然科学科目「生物学（進化又は系統発生を含む）」については、授業内容に「進化又は系統発生」が含まれていることが分かるシラバス等の資料を必ず提出してください。 ・シラバス等の資料は全てA4サイズに揃えて提出してください。
9	卒業（見込）証明書等	・出願資格(2)に該当する者は出身大学等の卒業（見込）証明書を提出してください。 ・出願資格(3)に該当する者は、学士の学位授与（見込）証明書を提出してください。 ・出願資格(4)に該当する者は、大学等の卒業証明書と併せて、出身大学院の修了（見込）証明書を提出してください。 ・英語以外の外国語の場合は、英訳又は和訳を添付してください（この場合、本人又は翻訳業者等が作成したものでも構いません）。
10	「群馬県緊急医師確保 修学資金貸与制度につ いて（編入学）」に示 す書類	「地域医療枠」で出願する志願者のうち、「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（編入学）」（3～6ページ）の「1 対象者要件」の(2)から(5)に該当する者は、同頁「2 提出書類」に示す書類を提出してください。（「地域医療枠」で出願する志願者で該当者のみ）
11	検定料	30,000円 次のいずれかの方法により支払ってください。 1. コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境でご利用ください。） (1)20頁「群馬大学 検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 (2)支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、様式7「検定料収納証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けてください。 (3)支払期間 <u>2024年7月12日（金）から7月29日（月）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで）</u>

提出書類等		摘 要
11	検定料	2. クレジットカードでの支払い(パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境でご利用ください。) (1)20頁「群馬大学 検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。 (2)支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、様式7「検定料収納証明書貼付台紙」の所定の欄に貼り付けてください。 (3)支払期間 <u>2024年7月12日(金)から7月29日(月)15時まで</u> 既納の検定料は原則として返還しませんが、下記の場合は所定の手続きにより返還します。 ア. 出願書類等を提出したが、受理されなかった場合 イ. 検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合 ウ. 検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は所定の金額より多く振り込んだ場合 返還に当たっては便せん等を用い次のア～エを明記した検定料返還申出書を作成して昭和地区事務部学務課入学試験係へ速やかに郵送してください。 後日、群馬大学から検定料返還請求書類を送付します。 群馬大学医学部医学科第2年次編入学試験検定料返還申出書 ア 返還申出の理由 イ 氏名(フリガナ) ウ 郵便番号、現住所 エ 連絡電話番号・E-mailアドレス 返還申出書送付先 〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。 【検定料の免除について】 ※ 東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。 検定料の免除の対象者 1. 東日本大震災に係る特別措置 (1)東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ①学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ②学資負担者が死亡又は行方不明の者 (2)学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者 2. 風水害等の災害に係る特別措置 (1)出願期限の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者 ①学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者 ②学資負担者が死亡又は行方不明の者 (2)本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ(入試情報>学費・奨学金)をご確認ください。

提出書類等		摘 要
11	検定料	上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ(入試情報>学費・奨学金)からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日 8 時30分から17時15分の間に学務部学生受入課【電話027-220-7149】まで連絡してください。
12	照合票・受験票	様式 8・9 を使用してください。所定の欄に写真を貼付し、「※」欄以外はすべて記入してください。
13	宛名票	様式10 の用紙を使用し、「※」欄以外はすべて記入してください。
14	受験票等送付用封筒	本要項に綴じ込みの封筒に、送付先明記の上、344円分の切手を貼付してください。

(注意)

- ① 必ず本要項に綴じ込みの様式を使用してください。
- ② 上記 1～14以外の書類を提出しても受理しません。
- ③ 各証明書の氏名が旧姓の場合は、変更内容を確認できる公的証明書を提出してください。
- ④ 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ⑤ 出願書類等受理後は記入事項の変更を認めません。
- ⑥ 受理された出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑦ 入学願書及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合、又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

(3) 受験票等の送付

出願書類を受理し、事務処理終了後、受験票等を志願者あてに送付しますが、2024年8月27日(火)までに届かなかった場合は、昭和地区事務部学務課入学試験係〔TEL: 027-220-8910〕へ照会してください。

8. 障害等のある入学志願者との事前相談

本学では、障害等のある学生への修学支援を行っております。障害等（補聴器等の装用を含む）があり、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、あらかじめ本学部に相談してください。

(1) 相談の時期

2024年6月26日(水)までとしますが、できるだけ早い時期に相談してください。

(2) 相談の方法

相談書（様式は任意とし、健康診断書等の必要書類を添付）を提出することとし、必要な場合は、本学部において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(3) 連絡先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係〔TEL: 027-220-8910〕

9. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、出願者が提出した出願書類等、小論文（英語及び自然科学の能力を問うことがあります）及び面接試験の成績を総合して判定します。

合格者の判定は、一般枠と地域医療枠のそれぞれの出願区分により行います。

各小論文及び面接のいずれかに不良のものがあった場合は、総合点に関わらず不合格とします。

○地域医療枠合格者が、入学手続前に地域医療枠を辞退した場合は、出願要件の趣旨に反することから、合格を取り消します。

○地域医療枠出願者が、合格判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格判定を行い、一般枠として合格となることがあります。

○地域医療枠合格者が、入学後、地域医療枠を離脱することは、出願要件の趣旨に反することから、理由の如何を問わず認めません。

(1) 第1次試験 ※受付開始時刻…8:30

試験期日	試験科目	諸注意	試験時間	試験場
2024年9月1日(日)	小論文1	9:10～9:30	9:30～11:00	群馬大学昭和キャンパス
	小論文2	13:10～13:30	13:30～15:00	

※1 筆記用具として、HB又はBの鉛筆（シャープペンシル可）及び消しゴムを必ず持参してください。

※2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。

※3 小論文1及び小論文2の試験結果を総合して判定し、募集人員の約4倍を第1次試験の合格者とします。

※4 課せられた試験等は、すべて受験しなければ失格となります。

※5 途中退場は認めません。試験時間終了後であっても監督者の許可なしに退場した場合は、失格となります。

※6 試験開始前に諸注意があります。

※7 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもうることがあります。

(2) 第2次試験

第1次試験合格者に対して、下記のとおり面接試験等を行います。

ア 試験期日

2024年10月6日(日)

日程等の詳細は、第1次試験合格者に通知します。

イ 試験内容

面接試験等を課します。

※ 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。試験開始時刻（集合時刻）は、第1次試験の合格通知書に同封してお知らせします。

10. 合格者発表

第1次試験合格者発表	2024年9月24日(火)	10時
第2次試験合格者発表	2024年10月22日(火)	

第1次及び第2次試験の合格者発表は、群馬大学医学部ホームページ（<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号の掲載を行うとともに、合格者本人に合格通知書を郵送します。ただし、合格者のうち2025年3月31日(月)までに2頁の「4. 出願資格」のいずれにも該当しなかった場合又は出願要件に掲げる単位を修得出来なかった場合は合格を取り消します。

なお、第2次試験の合格者に対しては、入学手続書類等を郵送します。電話による可否についての照会は、一切応じません。

11. 入学手続

合格者は、「合格通知書」とともに同封する「入学手続案内」をよく読んで、(1)入学手続に必要なものを取りそろえ、(3)入学手続期間内に、(4)入学手続書類送付先まで「郵送」してください（詳細は第2次試験合格者に通知します）。

(1) 入学手続に必要なもの

①入学料 282,000円

(注) ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

②「入学手続案内」で指示するもの

(2) 入学後に必要な納付金

①授業料 前期分 267,900円 年額 535,800円

(注) ア. 授業料に、入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、前期分又は前期分・後期分を合わせて納入することができます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、2025年3月31日(月)までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

②その他の諸経費

入学料、授業料の他に、次の諸経費があります。(納入日等は後日指示されます。)

320,630円〔内訳：後援会費 119,000円（共用試験等受験料を含む）／刀城クラブ・同窓会終身会費 170,000円／学生教育研究災害障害保険料 4,130円／学研災付帯賠償責任保険料 2,500円／医療費補助会費 12,000円／荒牧クラブ・サークル協議会費 5,000円／学友会費 8,000円〕※その他テキスト代として、年間約15万円程度必要になります。

(3) 入学手続期間

郵送：2024年10月30日(水)までに大学へ必着

(注) 上記までに入学手続が完了しない場合は、入学辞退者として扱いますので、郵送期間を十分考慮して早めに送付してください。なお、特別な事情がある場合については昭和地区事務部学務課入学試験係〔TEL：027-220-8910〕へ連絡してください。

(4) 入学手続書類送付先

群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係

〒371-8511 前橋市昭和町3-39-22

(5) 第2次試験合格者のうち大学卒業見込み又は大学院修了見込み若しくは学士の学位を授与される見込みである者は、2025年3月31日(月)までに卒業証明書又は修了証明書若しくは学士の学位授与証明書を提出してください。また、2025年3月までに修業年限4年以上の大学において、2年以上在学(見込みを含む)である者については、退学後速やかに退学証明書を提出してください。なお、出願要件に掲げる単位を修得見込みの者は、2025年3月31日(月)までに、当該科目を修得した証明書等を提出してください。

12. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者（外国人留学生を除く日本学生支援機構給付型奨学金支給対象者※）に対して、入学料及び授業料を免除する制度があります。（※高等学校等を卒業後2年以内の者）

また、所定の納期までに入学料及び授業料の納入が困難であると認められた者に対して、入学料及び授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試情報＞学費・奨学金」をご覧ください。また、群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係〔TEL：027-220-7792〕までお問合せください。

13. 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページ（<https://www.gunma-u.ac.jp/>）の「入試情報＞学費・奨学金」をご覧ください。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課学事・学生支援係
〔TEL：027-220-7792〕

なお、編入前の学校で日本学生支援機構の奨学金を貸与されていた場合、本学編入後も奨学金の貸与を継続できる制度があります。詳しくは在学校の奨学金担当者へお尋ねください。

14. 追加合格

2024年10月30日（水）までに入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。追加合格該当者には、2024年10月31日（木）10時から電話により入学願書に記載された連絡先へ通知します。不合格となった場合でも、自宅待機するなど必ず連絡のとれる状態にしてください。

15. 入試情報の開示

入試情報の開示は、次により行います。

(1) ホームページにより開示する情報

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数及び入学者の男女別人数

(2) 文書による受験者の請求により開示する情報

当該受験者の学力試験の総合得点（面接試験については開示しません）

※入試情報の開示請求者は受験者本人に限ります。

(3) 請求期間

2025年5月16日（金）から5月29日（木）

(4) 請求方法

以下のア～ウの書類について、郵送（期間内必着）または窓口を持参してください。

ア. 必要事項を記入した「入試情報開示請求書」

イ. 群馬大学医学部医学科第2年次編入学試験受験票の写し（A4サイズ）

※紛失等の場合は本人を確認できる書類の写し（運転免許証、健康保険証等）
ウ．返信用封筒（角形２号）に返送先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切
手470円分（今後、簡易書留郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金）
を貼ったもの

(5) 開示方法

「個人情報開示通知書」を簡易書留にて郵送します。

(6) 「入試情報開示請求書」の提出・問い合わせ先

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番地22号

群馬大学 昭和地区事務部 学務課 入学試験係

電話：027-220-8910

※郵送時は封筒に「医学科編入学試験 開示請求」と朱書きしてください。

入試情報開示請求書

2025 年度

群馬大学医学部医学科 第2年次編入学試験

受験番号		氏名		男・女
------	--	----	--	-----

入試情報の開示を請求します。

2025 年 月 日

請求者 住所

氏名

電話番号

E-mail

※日中連絡のとれる番号等を記入してください。

提出書類

- ・必要事項を記入した「入試情報開示請求書」（この用紙）
- ・群馬大学医学部医学科第2年次編入学試験 受験票の写し（A4 サイズ）
※紛失等の場合は本人を確認できる書類の写し（運転免許証、健康保険証等）
- ・返信用封筒（角形2号）に返送先の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切手
470円分（今後、簡易書留郵便料金の改定があった場合は、改定後の料金）を貼ったもの

提出先

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39 番地 22 号
群馬大学 昭和地区事務部 学務課 入学試験係

16. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学保有個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）
- 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務
- 大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

17. 予防接種

医学部学生は患者さん及び本人の感染防止のため、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎・B型肝炎・結核等の予防接種・感染症検査を受ける必要があります。なお、検査・ワクチン接種にかかる費用は自費となります。

18. その他の注意事項

- (1) 試験の実施に関して不測の事態が生じた場合は、本学医学部ホームページに掲載しますので、ご確認ください。
HPアドレス：[\[https://www.med.gunma-u.ac.jp/\]](https://www.med.gunma-u.ac.jp/)
- (2) 受験のための宿泊施設等の斡旋は行いません。
- (3) 第1次試験問題は試験終了後、著作物使用許諾手続きが完了し次第、公表します。
- (4) 試験場への自動車の乗り入れは禁止します。

— 本試験に関する照会先 —

〒371-8511
 前橋市昭和町3-39-22
 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係
 TEL：027-220-8910 FAX：027-220-7798

交通案内

〈昭和キャンパス〉

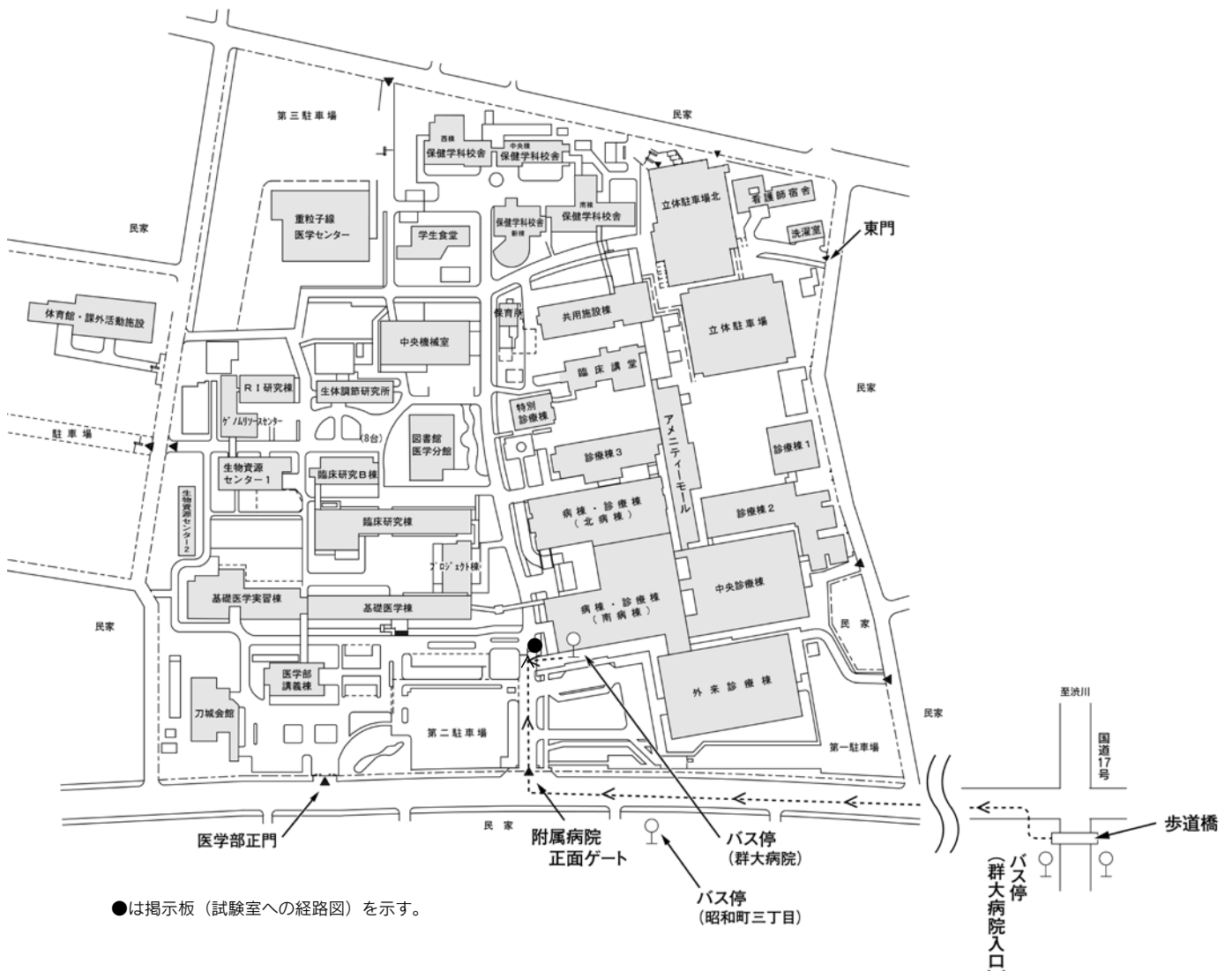
乗車場所		バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間	備考
JR 両毛線 前橋駅北口	2 番乗り場	・ 群大病院行、群大病院経由群馬大学荒牧行 （南橋団地 ^{なんきつ} 経由含む）	群大病院	約15分	関越交通バス
		・ 渋川駅行 （群馬大学荒牧経由含む） ・ 渋川市内循環渋川駅行 （群馬大学荒牧経由含む） ・ 小児医療センター行 （群馬大学荒牧経由含む）	群大病院入口	約13分徒歩 6 分	関越交通バス
JR上越線 渋川駅前		・ 前橋駅行 （渋川市内循環、群馬大学荒牧経由含む）	群大病院入口	約30分徒歩 6 分	関越交通バス

- ※ 試験場への自動車の乗り入れは禁止します。
- ※ JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、公共交通機関がありませんので注意してください。
- ※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。

アクセスマップ



昭和キャンパス配置図



群馬大学 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

本学HP
からも
アクセス
できます！



<https://e-shiharai.net/>

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



2 お支払い

各店舗へ

そのまま
カード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払い

●検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

7
【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」(チケット)を
受け取ってください。

LAWSON **MINI STOP**

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジで
お支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポート へ

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

クレジットカードでお支払い

VISA **mastercard**

※お支払いされるカードの名義人は、
受験生本人でなくても構いません。
但し、「基本情報入力」画面では、
必ず受験生本人の情報を入力してく
ださい。

Web申込みの際に、
支払方法で
「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

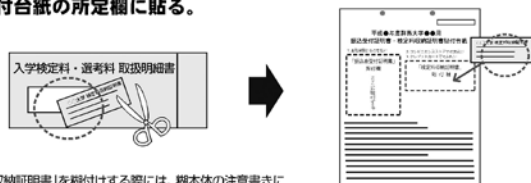
全入力内容が表示されますので、
正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
E-支払いサイトの申込内容照会
(URL: <https://e-shiharai.net/>) にアクセス
して下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

3 出 願

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、
貼付台紙の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載
されている欄はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

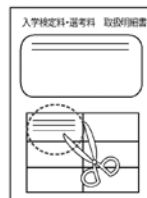
【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。
「収納証明書」部分を切り取り、
貼付台紙の所定欄に貼り出願。

<注意>

プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、
プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、
「取扱金触機開出納印」は不要です。



4 注意事項

- 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕を
もってお支払いください。
- 支払い最終日の「Webサイトでの申込み」は14:30まで、店頭端末機の場合は15:0
0までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完
了します。14:30までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。
詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお
支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせ
ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、
Webサイトにてご案内いたします。

第2年次編入学Q & A

◆出願資格について

Q：外国や文系の大学に在学中ですが、出願資格はありますか？

A：修業年限4年以上の大学において、2025年3月までに、2年以上在学し、かつ、2頁の出願要件で定める「修得を必要とする科目及び単位数」を満たしていれば、出願資格を認めます。また、修得見込みの者にも出願資格を認めます。

Q：外国の大学を卒業しましたが、出願資格はありますか？

A：バチェラー（日本における学士相当学位のこと）の学位があり、かつ、2頁の出願要件で定める「修得を必要とする科目及び単位数」を満たしていれば、出願資格を認めます。
なお、3年間でバチェラーの学位をとっていても、同様です。

Q：文系の大学を卒業しましたが、出願資格はありますか？

A：卒業した大学やその学部が理系か文系かを問わず出願資格を認めます。この場合も2頁の出願要件で定める「修得を必要とする科目及び単位数」を満たしている必要があります。

Q：「飛び級」で大学院に進学し、現在修士課程の1年目ですが、出願資格はありますか？

A：学士の学位はないこととなりますが、修業年限4年以上の大学において、2年以上在学し、かつ、2頁の出願要件で定める「修得を必要とする科目及び単位数」を満たしていれば、出願資格を認めます。

Q：「飛び級」で大学から大学院に進学し、修士課程を修了（見込みを含む）しました。そのため、学士の学位はありませんが、出願資格はありますか？

A：飛び級入学者であっても、修士課程を修了（見込みを含む）すれば、学士の学位を有する者と同等以上であると認められますので、2頁の出願要件で定める「修得を必要とする科目及び単位数」を満たしていれば、出願資格があります。

Q：私は35歳の会社員ですが、第2年次編入学には年齢制限はありますか？

また、大学を卒業して10年余りになりますが、医学部での勉強について行けるでしょうか？

A：この第2年次編入学制度には、原則として年齢制限は設けておりません。
しかし、志願するに当たっては、以下のような点を考慮して判断してください。

- 1 医師としてふさわしい知識を身につけるには、かなりハードな勉学が要求されることは仕方ありません。最も大切なことは、年齢ではなく、“やる気”ですが、それは体力と知力（特に記憶力）に裏付けられている必要があります。
- 2 医学部を卒業して医師国家試験に合格しても、すぐに一人前の医師として活躍するわけにはいきません。2年間の研修を含めて、最低でも10年程度の経験が必要です。

Q：出願資格に「医学部医学科（外国の医学校を含む）を卒業した者又は卒業見込みの者を除く」となっていますが、外国の医科大学の卒業者（卒業見込みの者）は、なぜ出願できないのですか？

A：日本の学校教育と学校制度の相違がありますが、医学部医学科を卒業したもの（卒業見込みの者）

と見なします。

また、外国の医師免許を持っている者も、厚生労働省の認定試験に合格すれば日本の医師免許を取得することが可能なので、本学で重ねて医学教育を受ける必要はありません。

◆出願書類について

Q：出願書類は、パソコン等で作成してもよいですか？

A：出願書類のうち、「履歴書」・「自己紹介と抱負」についてはパソコン等で作成したものでも構いません。ただし、パソコン等で作成した文章を所定の様式の該当欄に糊付けするなど、必ず所定の様式を使用し記載箇所がずれないようにしてください。また、**本人署名欄は自筆**で記入してください（推薦書および志願理由書については他のQ & Aをご確認ください）。

Q：推薦者が外国の大学の教員ですが、推薦文は外国語でもよいですか？

A：英語であれば構いません。英語以外の外国語の場合は、英訳又は日本語訳を添付してください。なお、日本語、英語に訳すのは、本人又は翻訳業者が作成したものどちらでも構いません。

Q：推薦者が要項指定の様式でない様式で推薦文を書いてしまいましたが、構いませんか？

A：要項指定の様式（様式4）に、別葉に推薦書を記入した旨を明記し、あわせて提出してください。

Q：推薦書は手書きでなければなりませんか？

A：パソコン等で作成したものでも構いません。なお、**推薦者氏名は、必ず推薦者本人の自筆によるもの**が必要です。

Q：『自己紹介と抱負』（様式3）及び第1次試験（小論文形式）等を英語で提出及び受験したいのですが？

A：日本語で医学教育を受ける能力があるかを判定しますので、日本語で提出及び受験してください。

Q：『志願理由書』（様式5）は手書きでなければなりませんか？

A：パソコン等で作成したものでも構いません。なお、パソコン等で作成する場合には、群馬大学医学部医学科ホームページ2年次編入学の（募集要項と日程）ページに掲載している所定の様式を使用してください。

手書きで作成する場合は、要項綴じ込みの所定の様式を使用してください。

※『志願理由書』は地域医療枠で出願する志願者のみ提出が必要です。

2025年度
群馬大学医学部医学科第2年次編入学
出 願 書 類 確 認 票

受験番号	※
------	---

氏 名		出身大学名	電話 ()
	出願書類に ついての 連絡先及び 電 話 番 号	出身大学院名	電話 ()
		自宅等住所	電話 ()
①送付に使用する封筒は、本要項綴じ込みのものを使用してください。(ピンク色) ②厳封されている出願書類については、他の出願書類と一緒に、送付に使用する封筒に入れてください。 ③送付に使用する封筒には、以下の出願書類を入れたかどうかを必ず確認し、封入した書類については、○印欄に○を付して本票を同封してください。			
○印欄	様 式	書 類 等	※ 学務課使用欄
	1	入学願書	※
	2	履歴書（写真貼付）	※
	3	自己紹介と抱負	※
	4	推薦書（厳封）	※
	5	志願理由書（「地域医療枠」で出願する志願者のみ）	
	6	同意書（「地域医療枠」で出願する志願者のみ）	
		成績証明書（原本）、履修中科目の証明書等	※
		自然科学科目「生物学（進化又は系統発生を含む）」に係るシラバス等の資料（A4）	※
		卒業（見込）証明書、修了（見込）証明書、学位授与（見込）証明書又は在学証明書	※
	7	「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について（編入学）」に示す書類（「地域医療枠」で出願する志願者で該当者のみ）	
	8	検定料30,000円（収納証明書を検定料収納証明書貼付台紙に貼付）	※
	9・10	照合票・受験票（照合票には写真貼付）	※
	11	宛名票	※
		受験票等送付用封筒（344円分の切手貼付）	※
			※
			※
※ 備 考			

※印欄は記入しないでください。

2025年度
群馬大学医学部医学科第2年次編入学

入 学 願 書

受験番号

※

出 願 区 分	1. 「一般枠」	2. 「地域医療枠」								
フリガナ			性別							
氏 名			1 男							
			2 女							
生 年 月 日	西暦 年 月 日	年 齢	歳							
住 所 (日本国内における入試に関する 確実な連絡先)	〒□□□-□□□□ (必ず都道府県名から記入してください)									
	電 話 ()	携帯電話 ()	E-mail ()							
本人以外の連絡先 (父母等で入試に 関する確実な 連絡先)	氏 名	続柄等								
	現住所	〒□□□-□□□□	電 話 () 携帯電話 () E-mail ()							
在学中の大学又は 出身大学等	1 国立	大学 学部 学科	西暦 年 月							
	2 公立		年 在 学 中							
	3 私立		卒 業 (見 込)							
	1 国立	大学 学部 学科	西暦 年 月							
2 公立	年 在 学 中									
3 私立	卒 業 (見 込)									
	4 その他	西暦 年 月 学士の学位を授与又は学士の学位を授与される見込								
在学中の大学院又は 出身大学院	1 国立	大学大学院	修士							
	2 公立	研究科	専攻 博士前期 課程							
	3 私立		博士後期 課程							
			西暦 年 月							
			年 在 学 中							
			卒 業 (見 込)							
取得 (見込) 学位	1 学 士	取得 (見込) 学位の専攻分野の名称 を記入してください (理学、工学等学位記に付記 されている分野名)								
	2 修 士									
	3 博 士									
取得 (見込) 学位分野	1 理・工学	2 農 学	3 薬 学	4 歯 学	5 医療系	6 法・政治	7 経 済	8 文 学	9 教 育	10 その他
2025年度入学に係る医学部第2年次編入学試験併願大学名 (数字を○で囲む又は大学名を記入)					現 在 の 職 業 等					
1 大阪大学					1 大学 年 在 学 中					
2 神戸大学					2 大学等を西暦 年 3 月卒業 (見込) ・修了 (見込)					
3 筑波大学					3 大学院に在学中又は西暦 年 3 月修了 (見込)					
4 旭川医科大学					4 教育、研究職					
5 東海大学					5 公務員、会社員等 (教育、研究職を除く)					
					6 自営業					
					7 自由業					
					8 その他 (主婦、アルバイト、予備校生、無職等)					

【記入上の注意】

- 「入学願書記入例」を必ず読んでから記入してください。
- 必要事項は、黒又は青のボールペンを用いて楷書で正確に記入し、該当事項の番号を○で囲んでください。
- ※欄は記入しないでください。

入学願書記入例

様式 1

2025年度
群馬大学医学部医学科第2年次編入学

入学願 書

受験番号	※
------	---

改姓等で各証明書と入学願書との氏名が異なる場合は、公的に改姓が証明できる書類（戸籍抄本等）を添付してください。

2 頁の 4. 出願資格(3)に該当する人は、「出身大学等」欄の「4 その他」の番号を○で囲み、学士の学位を取得した年月を記入してください。

大学院修了（見込）者は出身大学等も記入してください。

複数の学位を取得（見込）している人は、該当するものすべてを、○で囲んでください。（例：学士と修士の場合は学士と修士を○で囲む）

出 願 区 分	1. 「一般枠」	② 「地域医療枠」
フリガナ	クンマ サブロー	
氏 名	君羊馬 三郎	性別 ① 男 2 女
生 年 月 日	西暦 △△△△ 年 △△ 月 △△ 日	年 齢 △△ 歳
住 所 (日本国内における入試に関する 確実な連絡先)	〒△△△△-△△△△ (必ず都道府県名から記入してください) 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇△-△-△ 〇〇アパート△△号 電話 △△△(△△△) △△△△ 携帯電話 △△△(△△△△) △△△△ E-mail △△△△△	
本人以外の連絡先 (父母等で入試に関する確実な 連絡先)	氏 名 君羊馬 次郎 続柄等 父 〒△△△△-△△△△ 電 話 △△△(△△△△) △△△△ 現住所 〇〇県〇〇郡〇〇町△△△ 携帯電話 △△△(△△△△) △△△△ E-mail △△△△△	
在学中の大学又は 出身大学等	① 国立 〇〇 大学 〇〇 学 部 〇〇 学科 2 公立 3 私立 1 国立 2 公立 大学 学 部 学 科 3 私立 4 その他 西暦 年 月 学士の学位を授与又は学士の学位を授与される見込	西暦 △ 年 △ 月 年 在 学 中 卒 業 (見 込)
在学中の大学院又は 出身大学院	1 国立 〇〇 大学大学院 (修士) 2 公立 〇〇 〇〇 研究科 〇〇 専攻 博士 課程 3 私立 博士前期 博士後期 西暦 △ 年 △ 月 年 在 学 中 卒 業 (見 込)	
取得（見込）学位	① 学 士 〇〇〇 学 ② 修 士 〇〇〇〇 学 3 博 士	取得（見込）学位の専攻分野の名称 を記入してください (理学、工学等学位記に付記 されている分野名)
取得（見込）学位分野	① 理・工 学 2 農 学 3 薬 学 4 歯 学 5 医療系 6 法・政治 7 経 済 8 文 学 9 教 育 10 その他	
2025年度入学に係る医学部第2年次編入学試験併願大学名 (数字を○で囲む又は大学名を記入)		
① 大阪大学 2 神戸大学 3 筑波大学 4 旭川医科大学 5 東海大学	6 その他 (その他の場合は 下記欄に大学名を記入)	③ 大学院に在学中又は西暦 △ 年 3 月 修了 (見込) 4 教育、研究職 5 公務員、会社員等 (教育、研究職を除く) 6 自営業 7 自由業 8 その他 (主婦、アルバイト、予備校生、無職等)

【記入上の注意】

1. 「入学願書記入例」を必ず読んでから記入してください。
2. 必要事項は、黒又は青のボールペンを用いて楷書で正確に記入し、該当事項の番号を○で囲んでください。
3. ※欄は記入しないでください。

該当する出願区分に丸を付けてください。

アパート等の部屋番号まで記入してください。

①大学の設置者が、国立・公立・私立に該当しない場合は、大学名の前に設置者を記入してください。

②大学名は、正式に用いられる名称、漢字を使用してください。

③アルファベットで表記されているものは、アルファベットにより、日本語、アルファベットで表記されていないものは、日本語に直して記入してください。

学位記に付記されている名称を記入してください。卒業見込又は修了見込の者は学位記に付記される名称を記入してください。

「8 その他」に該当する場合、現在の状況について、記入してください。

履 歴 書

様式 2

写 真 貼 付 欄

(照合票と同じもの)

写真は、タテ 4 cm、ヨコ 3 cm、上半身脱帽、正面向、出願 3 ヶ月以内に撮影したもの。また裏には氏名をボールペンで記入した後に貼付してください。

氏 名

(男・女)

受験番号

※

生年月日 西暦 年 月 日 年齢 歳

現住所

● 高等学校入学以後大学等までの学歴をすべて記入すること（自宅学習・予備校等を含む）。

学歴 期間 (年・月)ー(年・月)	学校名 大学等在学・卒業・修了・中退等

● 大学卒業後、現在までの経歴について空白期間のないようすべて記入すること（大学院・受験準備・就職準備等を含む）。

経歴 期間 (年・月)ー(年・月)	大学院／会社名・担当職務内容等 退社（離職）理由等

特記事項 (年 月)	(学位・研究論文・賞罰等 自己アピール欄)

履歴書記入例

履歴書

様式2

写真貼付欄

(照合票と同じもの)

写真は、タテ4cm、ヨコ3cm、上半身脱帽、正面向、出願3ヶ月以内に撮影したもの。また裏には氏名をボールペンで記入した後に貼付してください。

氏名

群馬三郎 (男) 受験番号 ※

生年月日 西暦 ΔΔΔΔ年 Δ月 Δ日 年齢 ΔΔ歳

現住所 ○○県○○市○○町Δ-ΔΔ-ΔΔ
○○アパートΔΔ号

● 高等学校入学以後大学等までの学歴をすべて記入すること（自宅学習・予備校等を含む）。

学歴 期間（年・月）～（年・月）	学校名	大学等在学・卒業・修了・中退等
ΔΔΔΔ年Δ月～ΔΔ年Δ月	○○○○高等学校	入学・卒業
ΔΔΔΔ年Δ月～ΔΔ年Δ月	○○大学○○学部	入学・卒業

● 大学卒業後、現在までの経歴について空白期間のないようすべて記入すること（大学院・受験準備・就職準備等を含む）。

経歴 期間（年・月）～（年・月）	大学院／会社名・担当職務内容等	退社（離職）理由等
ΔΔΔΔ年Δ月～ΔΔ年Δ月	○○大学理学部 実験助手	大学院進学のため
ΔΔΔΔ年Δ月～ΔΔ年Δ月	○○大学大学院 ○○研究科 修士課程	入学・修了
ΔΔΔΔ年Δ月～ΔΔ年Δ月	(株)○○製薬中央研究所 研究員	現在に至る

特記事項（年・月）	（学位・研究論文・賞罰等 自己アピール欄）
ΔΔΔΔ年 Δ月	理学博士（○○大学）
ΔΔΔΔ年 Δ月	第ΔΔ回 ○○○○○○賞受賞

※履歴記入欄はパソコンで作成した記載事項を様式枠内に切り貼り可。（氏名を含む記載欄は本人自筆）

自己紹介と抱負

様式3(表)

本人署名

受験番号 ※

多様化する社会のニーズに対応するために、これまでの学業や経歴をどのように活かし、どのような医学・医療従事者をめざすのか

1. これまでの学業や経歴で得たもの(600字程度)

※欄は記入しないでください。

※裏面にも記入してください。

※パソコンで作成した記載事項を様式枠内に切り貼り可(表面・裏面ともに)ですが、必ず本人の自筆による署名が必要です。

受験番号	※
------	---

2. 今後の抱負（表面に記した学業や経歴をどのように活かしていくのか）（600字程度）



受験番号	※
------	---

2025年度
群馬大学医学部医学科第2年次編入学
推 薦 書

西暦 年 月 日

群馬大学医学部長 殿

推薦者氏名 _____ (印)

下記の者を、貴学医学部医学科第2年次編入学試験の目的に添った志願者として
適格と判断し、責任をもって推薦します。

記

被推薦者氏名 (志願者氏名を記入してください)	
推 薦 理 由	

推薦者と志願者との関係	
推薦者の住所、 勤務先等	住 所 〒 □□□-□□□□ 電話 () FAX ()
	勤 務 先 職 名 電話 () FAX ()

本推薦書は、厳封してください。また、推薦者は印・サイン（自筆）は必ず忘れないよう
お願いいたします。

配偶者及び三親等以内の近親者が推薦者となることはできません。

問合せ先 群馬大学昭和地区事務部学務課入学試験係 (027-220-8910)

※欄は記入しないでください。

※推薦理由欄はパソコンで作成したものの切り貼り（又は様式への直接の印刷）が可能ですが、推薦者氏名は必ず
推薦者本人の自筆によるものがが必要です。

受験番号

※

志願理由書（医学部医学科地域医療枠志願者用）

志願者	フリガナ	
	氏 名	

※志願理由書をパソコン等で作成する場合には、
本学医学部医学科ホームページに掲載している指定
様式（Microsoft Office Word）を使用してください。

なお、志願理由書は地域医療枠で出願する方のみ、
提出が必要な書類となります。

〈記入上の注意〉

1. 志願理由は、群馬県内の地域医療に貢献したいという明確な理由について、志願者本人が400字以内で記入（自筆）してください。
 2. パソコン入力可です。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）又は万年筆で横書きとします。
- ※印欄は記入しないでください。

同意書

群馬県知事 殿

下記に定める群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度の内容に同意し、群馬大学医学部医学科に地域医療枠として入学した場合は、卒業まで群馬県緊急医師確保修学資金の貸与を受け、卒業後は、同資金の貸与を受けた期間の3分の5に相当する期間、群馬県知事が指定する特定病院において、医師として従事する意志を有していることを確約いたします。

記

- 1 2025年度学生募集要項
- 2 群馬県緊急医師確保修学資金貸与条例
- 3 群馬県緊急医師確保修学資金貸与条例施行規則
- 4 ぐんま地域医療リーダー養成キャリアパス

西暦 年 月 日

入学志願者（自署）

住所

氏名

印

連帯保証人（自署）

住所

氏名

印

受験番号 ※

2025年度群馬大学医学部医学科第2年次編入学 検定料収納証明書貼付台紙

1. コンビニエンスストアでの支払い
2. クレジットカードでの支払い

『検定料収納証明書』
貼 付 欄

☐ 検定料免除対象者

東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者で、検定料免除申請をする者については、検定料は振り込まずに、上欄にチェック☑を入れて、関係書類を添えて提出してください。

◆次のいずれかの方法により支払ってください。

1. コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境でご利用ください。）
 - (1)20頁「群馬大学 検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
 - (2)支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
 - (3)支払期間 2024年7月12日（金）から7月29日（月）15時まで（「Webサイトでの申込み」は、支払期間終了30分前まで）
2. クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境でご利用ください。）
 - (1)20頁「群馬大学 検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
 - (2)支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
 - (3)支払期間 2024年7月12日（金）から7月29日（月）15時まで

2025年度 群馬大学医学部医学科第2年次編入学

照 合 票

受 験 番 号	※
フリガナ	
氏 名	
試 験 場	昭和キャンパス

フリガナ及び氏名欄に記入してください。
※欄は記入しないでください。

写 真
貼 付 欄

(履歴書と同じもの)

写真は、タテ4 cm、ヨコ3 cm、上半身脱帽、正面向、出願3ヶ月以内に撮影したもの。また裏には氏名をボールペンで記入した後に貼付してください。

切りとらないでください

2025年度 群馬大学医学部医学科第2年次編入学

受 験 票

受 験 番 号	※	注意事項 第1次試験及び第2次試験についての合格発表は、合格者本人に合格通知書を郵便で送付しますので、よく確認してください。また、医学部ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。
フリガナ		
氏 名		
試 験 場	昭和キャンパス	

フリガナ及び氏名欄に記入してください。
※欄は記入しないでください。

1. 第1次試験 ※受付開始時刻…8:30

試験期日	試験科目	諸注意	試験時間	試験場
2024年9月1日(日)	小論文1	9:10～9:30	9:30～11:00	群馬大学 昭和キャンパス
	小論文2	13:10～13:30	13:30～15:00	

- ※1 筆記用具として、HB又はBの鉛筆(シャープペンシル可)及び消しゴムを必ず持参してください。
- ※2 遅刻した者は、試験開始後30分までは受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。
- ※3 課せられた試験等は、すべて受験しなければ失格となります。
- ※4 途中退場は認めません。試験時間終了後であっても監督者の許可なしに退場した場合は、失格となります。
- ※5 時計は計時機能だけのものとします。
携帯電話や音の出る機器及び録音機(ICレコーダー)等は身に付けてはいけません。必ずアラームを解除し電源を切り、かばんなどにしまってください。このことを守れない場合は、不正行為と見なされ、受験資格を失うことがあります。
- ※6 試験開始前に諸注意があります。
- ※7 英文字や地図等がプリントアウトされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

2. 第2次試験

第1次試験合格者のみ、通知を行います。

この受験票は第1次試験、第2次試験ともに必ず携帯してください。

宛 名 票

- ◎ 志願者は本票を学生募集要項記載の出願書類と一緒に必ず提出してください。
- ◎ 楷書でていねいに記入してください。

入試に関する確実な日本国内の受信場所を記入してください。
以下の6箇所すべてに同一の郵便番号、住所、氏名を記入してください。
場所がアパート、団地等の場合は「様方」の欄にアパート、団地名等を記入してください。
※欄は記入しないでください。

※整理番号 □□□ - □□□□ 様方 様	※整理番号 □□□ - □□□□ 様方 様
※整理番号 □□□ - □□□□ 様方 様	※整理番号 □□□ - □□□□ 様方 様
※整理番号 □□□ - □□□□ 様方 様	※整理番号 □□□ - □□□□ 様方 様

速達

344円分の切手
を貼って提出し
てください

--	--	--	--	--	--	--

受験票等送付用

(志願者名記入のこと)

(受験票等送付先住所記入のこと)

殿

群馬大学昭和地区事務部
学務課入学試験係

〒371-8511

前橋市昭和町3-39-22

電話 027-220-8910

整理番号

速達

3718511

前橋市昭和町 3 | 39 | 22

群馬大学昭和地区事務部学務課

入学試験係 御中

2025年度医学部医学科第2年次編入学出願書類在中

書留速達

二折厳禁

ここに切手
を貼ること

出願期間 2024年7月24日(水)～2024年7月29日(月)			
志願者	住	所	TEL - -
	氏	名	

**次の書類を「出願書類確認票」で
確認してから送付してください。**

- ☐ 入学願書
- ☐ 履歴書(写真貼付)
- ☐ 自己紹介と抱負
- ☐ 推薦書(厳封)
- ☐ 志願理由書(「地域医療枠」で出願する志願者のみ)
- ☐ 同意書(「地域医療枠」で出願する志願者のみ)
- ☐ 成績証明書(原本)、履修中科目の証明書等
- ☐ 自然科学科目「生物学(進化又は系統発生を含む)」に係るシラバス等の資料(A4サイズ)
- ☐ 卒業(見込)証明書、修了(見込)証明書、学位授与(見込)証明書又は在学証明書
- ☐ 「群馬県緊急医師確保修学資金貸与制度について(編入学)」に示す書類(「地域医療枠」で出願する志願者で該当者のみ)
- ☐ 検定料30,000円
(収納証明書を検定料収納証明書貼付台紙に貼付)
- ☐ 照合票・受験票(照合票には写真貼付)
- ☐ 宛名票
- ☐ 受験票等送付用封筒(344円分の切手貼付)
- ☐ 出願書類確認票

- (注) 1 出願期間 7月24日(水)～7月29日(月)
郵送期間を考慮し早めに送付してください。
- 2 出願書類に不備がある場合は受理しないことがありますので注意してください。